

新規就農先輩の軌跡 No.65

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：大野修護 住所：淡路市育波（就農地） 年齢：25才</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農地：55a（借地55a）</p> <p>経営内容：イチジク 23a カンキツ 15a 露地野菜 10a</p> <p>労働力：本人 出荷先：JA、直売</p>  <p>大学生と我が家もイチジク園で交流会</p>
<p>就農から現在まで</p> <p>平成 23 年 3 月 大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校 卒業</p> <p>平成 23 年 4 月 新規就農離陸加速モデル推進事業（ひょうご就農支援センター）で1年間研修</p> <p>平成 24 年 4 月 就農、現在に至る</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p> <p>○良かった点 研修先の親方農家、地域の方に恵まれ就農できた。経営を自分で考え工夫できる。</p> <p>○苦労した点 台風など、天候によりイチジクの品質に安定しにくかった。</p>
<p>農業をめざした動機</p> <p>幼い頃から農業に携わりたいと思っていた。農業大学校で果樹（イチジク）を専攻し、研修もイチジク栽培を勉強したことで、イチジク中心の経営をしたいと考えた。</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p> <p>親方農家と出会い、様々な事を学び、それを活かして下さい。 あらゆることに忍耐力が必要です。 地域の方との交流を大切にして下さい。</p>